

一人ひとりの笑顔を大切に



港区立芝浜小学校

特別支援教室

すまいるルーム

港区立芝浜小学校

特別支援教室 「すまいるルーム」

港区芝浦1-16-31

電話：03（3769）3051



○すまいるルームとは

芝浜小学校の通常の学級に在籍している行動面、学習面、人との関わり、心理面などで支援の必要なお子様に対しての教室です。在籍学級における授業の一部を抜けて特別支援教室（すまいるルーム）で「自立活動」を行います。（教科の補習や学級での学習の遅れを取り戻すための指導は行いません。）個別指導や小集団指導を通して、学校生活におけるお子様の困り感を減らし、集団適応能力を高めることを目指していきます。



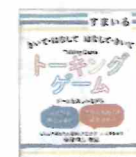
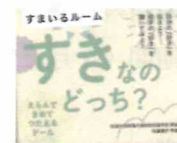
○すまいるルームでの指導について

お子様の発達段階や心理状態に応じて、「自立活動」を行います。始めは巡回指導教員と1対1で個別指導を行い、慣れてきたらペア活動や3～5人程度の小集団での指導を行います。良好な対人関係を築くためのスキルや集団での適応力を育てることをねらいとしています。



★コミュニケーションがうまく図れない児童には…

→自分の気持ちを表出するために、カードゲームやロールプレイング等で適切な会話ができるような指導を行います。また、アンガーマネジメント等を行い、気持ちや行動のコントロールができる力を養います。



★注意を集中し続けることが難しい児童には…

→一定時間集中できるように聞き取りトレーニングやコグトレ教材を使って指導しています。また、感覚統合運動等を通して集中する経験を積み重ね、学級で般化できることを目指しています。



★学習面での困難さがある児童には…



→お子様に合った学習方法を身に付けられるように ICT を利用したり、特別支援教育の教材を使用したりします。自分なりの覚えやすい工夫の仕方や学習方法を一緒に探していきます。



すまいるルーム1年の流れ



○入室後について

入室前にゴールとなる『退室目標』を学級担任、巡回指導教員、保護者の方と相談して決めます。その後は退室に向けて学期ごとに面談の場を設け、お子様の成長や今後の支援について話し合います。利用の継続や退室についても一緒に考えていきます。

○入室について

4月、7月、10月の年3回学校だより等で入室募集を行います。
すまいるルームでの指導を希望される方は、担任を通してご相談ください。
ご相談いただいた後は、入室に向けて以下のように進めていきます。

<入室の流れ>

- ① 保護者・学校が支援を希望する。
担任等を通して、学校にご相談ください。
- ② 校内で特別支援教室利用の適正を検討する。
校内でお子様の様子や困り感などを観察し、利用が適当であると判断した場合、学校より区に申請を行います。
希望申込書に必要事項をご記入ください。
- ③ 心理検査を受ける
検査は、学校の授業時間内に実施します。
学校で検査を受けない場合は、教育センターにて実施します。
- ④ 港区特別支援判定委員会を経て、入室が決定する。
※判定委員会の結果によっては、必ずしも入室できるとは限りません。

すまいるルーム Q&A

Q1 すまいるルームでの指導はどのようにしたら受けられるのですか？

A1 学校と保護者が相談の上、校長が教育委員会に申請をします。心理検査や行動観察を経て、教育委員会の設置する委員会にて適否を判断します。

Q2 「自立活動」とは、どのような指導ですか？

A2 「自立活動」は身体感覚、社会ルールの理解、コミュニケーション力等を育てる指導です。

Q3 すまいるルームでの指導は週何時間受けられるのですか？

A3 指導時間数は基本的に週1～2時間です。ただし、児童の実態に応じて、学校及び教育委員会が必要と判断した時は、ご家庭と相談の上、増減することもあります。
※原則的に通室は1年間となります。